

## 第1回御池沿道関係者協議会を開催しました。

平成14年10月24日(木), 御池通室町南西角の葆光ビル7階ホールにて御池沿道関係者協議会が開催されました。河内副市長からの挨拶、協議会設置要綱の説明、座長・座長代理の選出が行われ、委員の皆様の中から座長には宗田好史京都府立大学助教授、座長代理には若林靖永京都大学大学院助教授が就任されました。

その後、事務局から御池通の現状について報告があり、各委員から活発な意見が交わされました。



主な意見を以下に紹介します。

御池通は、京都の代表的な通りであり、素晴らしい通りにしていく必要がある。

そのために、住民・事業者・行政のパートナーシップが重要である。ゴミの散乱、低木等の管理、放置自転車、夜間の暴走族等の問題がある。人が歩いてもらうことが重要で、歩いて楽しい通りになることが必要。御池通沿道の建物の1階は、商業施設が入るように義務付けるべきではないか。

沿道に緑や花が多くあって欲しい。

緑の中に座れる、憩えるような環境であって欲しい。 など

最後に、宗田座長、若林座長代理から、

にぎわいと景観の2つのテーマに分けて詳細に議論する場も必要  
具体的な将来像を描いて、皆で共有していくことが必要

との意見がありました。

今後、地域の皆さんや沿道事業者の方々の意見を伺いながら、この協議会を進めていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。